

(公社) 日本設計工学会主催
2016年度 講演会・企業見学会

『セイコーミュージアム (旧セイコー時計資料館)』

ー日本初の目覚まし時計や各種腕時計などセイコーの歴史を彩る製品ー

開催日：平成29年2月8日(水)、申込〆切：平成29年1月27日(金)

開催趣旨

セイコーは、創業者の服部金太郎氏が1881年に創業を開始して以来、常に国産時計産業を牽引し、「時計を通じて社会・産業の発展に貢献する」ことを目標としてきました。そして、いつの時代も「精巧な時計をつくる」「一步先へ」の精神を心に刻み、時計の製造・販売を進め、セイコーを世界的な時計メーカーに育て上げ、「東洋の時計王」と呼ばれるようになりました。セイコーミュージアム(旧セイコー時計資料館)は、1981年に創業100周年記念事業として「時と時計」に関する資料や標本の収集・保存・研究を目的として設立されました。セイコーの歴史や時計の進化の歴史を和時計などの展示物と一緒に見学することができます。これらは、わが国の精密機械の技術とその匠の技を知る上で大変有意義です。そこで、日本設計工学会では、時計技術に関する講演会付きセイコーミュージアム見学会を下記のとおり開催することに致しました。企業や研究所、学校関係の技術者、教育者の方、ものづくり産業に就職を考えている学生の方にとって貴重な見学会になると思います。多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時：平成29年2月8日(水) 13:00～16:30
2. 見学先：セイコーミュージアム (旧セイコー時計資料館)
〒131-0032 東京都墨田区東向島3-9-7, Tel: 03-3610-6248, Fax: 03-3610-1439
3. 集合時間及び場所：12時45分 セイコーミュージアム (現地集合)
東武スカイツリーライン「東向島」駅：徒歩8分
(<http://museum.seiko.co.jp/use/access/>)
4. 定員：30名程度 定員になり次第締め切ります。
5. 参加費：無料 なお、現地までの交通費は各自負担にてお願いします。
6. 申込方法：氏名、所属、連絡先、講習会名、懇談会出席有無を記入の上、FAXまたはE-Mailにて(公社)日本設計工学会事務局宛にお申し込みください。
申込先：(公社)日本設計工学会
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 セラミックビル内、
電話 03-5348-6301、Fax 03-5348-6280、
E-Mail: jimukyoku@jsde.or.jp
7. 申込締切：平成29年1月27日(金) 必着
8. スケジュール：
 - (1) 13:00～14:30 セイコーの歩み 及び ミュージアム展示品・収蔵品の見学
 - (2) 14:45～16:15 講演会：「技術的観点から見た時計開発の変遷と特長」(仮)
講師：セイコーインスツル株式会社 時計設計部
開発グループ課長 重城 幸一郎 様
 - (3) 16:30 現地解散

以上